

令和3年度12月補正予算の概要について (追加提案分)

令和3年12月21日
(単位：千円)

一 予算規模

1 一般会計

補正額 1,754,162

補正後の規模 619,164,684

前年度12月補正後予算との対比 Δ 61,003,939
(9.0%減)

《補正予算の財源》

特定財源 1,454,162

国庫支出金 1,454,162

一般財源 300,000

繰越金 300,000

二 補正予算の主な内容

今回の補正予算は、新型コロナウイルス感染症への対応や燃料価格の高騰への対応に要する経費について計上した。

I 新型コロナウイルス感染症への対応

1 雇用の維持と事業の継続、県内経済の下支え

(1) 冬季宿泊・観光関連事業者支援事業 478,500

国がワクチン・検査パッケージの活用を前提に、隣接県からの旅行誘客を支援することとしたため、当該事業の対象に隣接県在住者を追加する。

- ・事業内容 ①宿泊事業者が行う宿泊代金の割引に対する助成
 - ・宿泊代金の1/2（上限5,000円）の割引
 - ・宿泊プランの販売数に応じて助成
 - ・限度額 1施設当たり250万円から500万円に拡大
 - ・対象期間 令和4年1月（予定）から2月まで
 - ・利用対象 ・県内在住者に加え、隣接県在住者に拡大（感染状況により、東北ブロック内在住者に拡大する予定あり）
（ワクチン接種証明もしくは検査陰性証明を提示）
 - ・利用件数 72,500人泊分を追加
- ②観光関連施設応援クーポンの発行
 - ・①の宿泊プランを利用した宿泊者に配付
1人1泊当たり上限1,000円
 - ・対象施設 県内の観光関連施設（道の駅、土産店、土産店、温泉施設等）
 - ・対象期間 令和4年1月（予定）から2月まで

(2) 子育て世帯等臨時特別支援事業 12,431

市町村が実施する子育て世帯等に対する臨時特別給付金への申請を促進するため、広報啓発を実施する。

2 経済活動の回復・地方創生に向けた新たな取組

(1) 日常生活回復に向けたPCR等検査無料化事業 963,231

ワクチン・検査パッケージ制度の定着を図るため、健康上の理由等によりワクチン接種を受けられない方が無料でPCR等検査を受けられるよう、また、感染拡大により必要と認められる場合に、感染の不安がある無症状者が無料でPCR等検査を受けられるよう、環境を整備する。

- ・事業内容 検査費用及び検査体制整備に対する助成
- ・補助先 検査事業者（民間検査機関・薬局等）
- ・補助率 10/10（県10/10）

Ⅱ 燃料価格の高騰への対応

(1) 灯油購入費緊急助成事業

300,000

低所得世帯の負担軽減を図るため、市町村民税非課税世帯を対象に灯油購入費助成事業を行う市町村に対し助成する。

- ・補助率 1/2 (県 10/10)
- ・限度額 1世帯当たり 2,500円